

睦会だより

社会福祉法人 睦会 広報

2018
7
No.31



訪問コンサート開催！

3月9日、石上の園に、バイオリンシンガー・アルピスタ絵美夏さんが福祉施設訪問コンサートにいらっしゃいました。南米のハープであるアルピスタを演奏しながら、ラテン系大衆音楽を中心に歌ってくださいました。南米の曲でしたのでリズムカルな曲が多く、利用者の皆さんも手拍子し体をゆすって聴いていました。



主な内容

◆改正障害者総合支援法・

障害福祉サービス等報酬改定の主な内容・・・・・・・・・・2P

◆『結和』紹介・ロゴマーク決定のお知らせ・・・・・・・・・・3P

◆フォトグラフ・・・・・・・・・・・・・・・・・・4P／5P

◆平成 29 年度事業報告・決算報告・・・・・・・・・・6P／7P

◆職員紹介・ご奉仕くださった方々・・・・・・・・・・8P



産直・御食事処

結和
ゆうわ

のご紹介

電話 62-1560 FAX 62-1561

綾織町にある旧JA跡地にある結和をご存知でしょうか。地域交流の場としての意味も含め開設されております。

その中の御食事処結和では、500円のワンコインで美味しいラーメンが食べられ大変好評をいただいております。暑い夏に向け、ざるそばや中華ざる、ソフトクリームといったメニューも豊富に取り揃え、土曜、日曜ともなるとS・L銀河の運行も美味しい食事をしながら見られる絶好のロケーションで賑わっております。この機会にぜひ、お立ち寄りください。

また、御食事処結和では、イベント等に際しお弁当の注文にも対応しております。お気軽にご利用ください。

結和には産直も併設され、地元綾織町でつくられた安くて新鮮な野菜が並びます。手に取り、お買い求めください。

※結和では、利用者が障がいを持ちながらも社会復帰を目指し頑張っている方がいます。お立ち寄りの際には、励ましのお声をいただけたらと思います。



御食事処は、ゆったりとくつろげる雰囲気になっております。お弁当の他、オーブン等もご相談に応じます。

地元綾織町の新鮮野菜の他、石上の園の椎茸なども販売しています。夏はお花が好評です。***



社会福祉法人 睦会

【デザインの趣旨】

幸福のイメージのある四つ葉のクローバーと睦会の頭文字のMを組み合わせました。

(2018年3月26日制定)



法人旗お披露目・記念品授与

ロゴマークが

決定しました！

当法人は昭和52年9月に設立し、昨年9月、設立40周年を迎えました。それを記念して、法人のロゴマークを募集したところ、全国から多数の応募をいただきました。役員・職員による投票を行った結果、採用作品が決定しましたので、お知らせします。

ご応募いただいた皆さま、本当にありがとうございました。このロゴマークと共に、今後とも当法人をどうぞよろしく願います。

改正障害者総合支援法・障害福祉サービス等報酬改定の主な内容

平成28年5月に成立した改正障害者総合支援法の施行（本年4月1日施行）及びそれに相まって平成30年度の障害福祉サービス等報酬改定の内容が示されていますが、当法人の事業推進の上で注目すべき事項は、次のとおりです。

（1）障がい者の重度化・高齢化を踏まえた地域移行・地域生活の支援

・重度の障がい者への支援を可能とするグループホームの新たなタイプの創設

住まいの場であるグループホームの特性（生活単位であるユニットの定員等）は従来どおり維持しつつも、スケールメリットを生かした1つの建物への入居を20名まで認めた新たなタイプのグループホーム（日中サービス支援型）を創設するもの。

・地域生活支援拠点等の機能強化

障がい者の重度化・高齢化や「親亡き後」を見据え、障がい者の生活を地域全体で支えるため、居住支援のためのサービス提供体制を地域の実情に応じて整備するもの。

第5期障害福祉計画（平成30年度～平成32年度）では、平成32年度末までに各市町村または各障害保健福祉圏域に少なくとも1カ所の整備を基本。

※参考 平成29年9月末時点における全国の整備状況

42市町村・11圏域

・共生型サービスの基準の設定

介護保険サービスの指定を受けた事業所であれば、基本的に障がい福祉（共生型）の指定を受けられるよう、障がい福祉の居宅介護、生活介護、短期入所等の指定を受ける場合の基準の特例を設けるもの。

（2）障がい福祉サービスの持続可能性の確保

・計画相談支援・障がい児相談支援における質の高い事業者の評価

支援の必要性の観点から標準期間一部を見直し、モニタリングの頻度を高めるもの。

※標準期間	状態の変わりやすい居宅介護利用者	従前の6月から3月へ
	障がい者支援施設入所者	従前の1年から6月へ

（3）就労継続支援B型の平均工賃に応じた報酬見直し

・基本報酬については、定員規模別の設定に加え、平均工賃月額に応じた報酬設定

工賃が高いほど、自立した地域生活につながることや生産活動の支援に労力を要すると考えられることから、高い報酬設定とし、メリハリをつけるもの。



産直・御食事処

結和
ゆうわ

のご紹介

電話 62-1560 FAX 62-1561

綾織町にある旧JA跡地にある結和をご存知でしょうか。地域交流の場としての意味も含め開設されております。

その中の御食事処結和では、500円のワンコインで美味しいラーメンが食べられ大変好評をいただいております。暑い夏に向け、ざるそばや中華ざる、ソフトクリームといったメニューも豊富に取り揃え、土曜、日曜ともなるとS・L銀河の運行も美味しい食事をしながら見られる絶好のロケーションで賑わっております。この機会にぜひ、お立ち寄りください。

また、御食事処結和では、イベント等に際しお弁当の注文にも対応しております。お気軽にご利用ください。

結和には産直も併設され、地元綾織町でつくられた安くて新鮮な野菜が並びます。手に取り、お買い求めください。

※結和では、利用者が障がいを持ちながらも社会復帰を目指し頑張っており、お立ち寄りの際には、励ましのお声をいただけたらと思います。



御食事処は、ゆったりとくつろげる雰囲気になっております。お弁当の他、オードブル等もご相談に応じます。

地元綾織町の新鮮野菜の他、石上の園の椎茸なども販売しています。夏はお花が好評です。***



社会福祉法人 睦会

【デザインの趣旨】
幸福のイメージのある四つ葉のクローバーと睦会の頭文字のMを組み合わせました。

(2018年3月26日制定)



法人旗お披露目・記念品授与

ロゴマークが

決定しました！

当法人は昭和52年9月に設立し、昨年9月、設立40周年を迎えました。それを記念して、法人のロゴマークを募集したところ、全国から多数の応募をいただきました。役員・職員による投票を行った結果、採用作品が決定しましたので、お知らせします。

ご応募いただいた皆さま、本当にありがとうございました。このロゴマークと共に、今後とも当法人をどうぞよろしく願います。

改正障害者総合支援法・障害福祉サービス等報酬改定の主な内容

平成28年5月に成立した改正障害者総合支援法の施行（本年4月1日施行）及びそれに相まって平成30年度の障害福祉サービス等報酬改定の内容が示されていますが、当法人の事業推進の上で注目すべき事項は、次のとおりです。

(1) 障がい者の重度化・高齢化を踏まえた地域移行・地域生活の支援

・重度の障がい者への支援を可能とするグループホームの新たなタイプの創設

住まいの場であるグループホームの特性（生活単位であるユニットの定員等）は従来どおり維持しつつも、スケールメリットを生かした1つの建物への入居を20名まで認めた新たなタイプのグループホーム（日中サービス支援型）を創設するもの。

・地域生活支援拠点等の機能強化

障がい者の重度化・高齢化や「親亡き後」を見据え、障がい者の生活を地域全体で支えるため、居住支援のためのサービス提供体制を地域の実情に応じて整備するもの。

第5期障害福祉計画（平成30年度～平成32年度）では、平成32年度末までに各市町村または各障害保健福祉圏域に少なくとも1カ所の整備を基本。

※参考 平成29年9月末時点における全国の整備状況

42市町村・11圏域

・共生型サービスの基準の設定

介護保険サービスの指定を受けた事業所であれば、基本的に障がい福祉（共生型）の指定を受けられるよう、障がい福祉の居宅介護、生活介護、短期入所等の指定を受ける場合の基準の特例を設けるもの。

(2) 障がい福祉サービスの持続可能性の確保

・計画相談支援・障がい児相談支援における質の高い事業者の評価

支援の必要性の観点から標準期間一部を見直し、モニタリングの頻度を高めるもの。

※標準期間	状態の変わりやすい居宅介護利用者	従前の6月から3月へ
	障がい者支援施設入所者	従前の1年から6月へ

(3) 就労継続支援B型の平均工賃に応じた報酬見直し

・基本報酬については、定員規模別の設定に加え、平均工賃月額に応じた報酬設定

工賃が高いほど、自立した地域生活につながることや生産活動の支援に労力を要すると考えられることから、高い報酬設定とし、メリハリをつけるもの。



にこにこ運動会 (6月9日)

石上の園において、恒例の運動会を開催いたしました。心配された雨も降らず、盛会裏に終えることができました。全施設の利用者さんが一堂に会し、家族や地域の皆さまとの交流を楽しみました。



毎年激闘をくり広げる「遠野ライオンズ杯」選抜リレー、今年は黄色組が優勝しました！

玉入れ

綾織保育園の皆さま



綾織小学校の皆さま

地域の子どもたちが、かわいいアトラクションの披露やレースへの参加など、会場を大いに盛り上げてくれました。



職員も奮闘しました！



綱引き



みんなでダンス♪で楽しくストレッチ

青空給食 (ジギスカン)

(5月18日/コロニー・石上の園)



お寿司提供の日

(3月6日/コロニー・
3月13日/石上の園)



バイキング食

(2月23日・6月22日/
コロニー・石上の園)



生活の中で大きな楽しみのひとつの食事、誕生日の希望食や季節食など様々な食のイベントがあります。



その他の行事

水飾り (石上の園)



映画鑑賞会
(3月27日/コロニー)



県障がい者スポーツ大会参加 (6月2日)

17名の利用者さんが、元気に参加してきました。



【障害福祉サービス事業所 ほほえみ】

平成 29 年度は、利用者からの希望により、グループホーム利用者の入れ替えを行ったほか、利用者の障がい特性に配慮すべく世話人の入れ替えも行いました。利用者に対しては、金銭管理等も含め利用者一人ひとりの声を聞き、寄り添った支援を行うよう努めました。

【相談支援事業所 らいと】

遠野健康福祉の里を窓口とし、相談員 2 名体制で身体・知的・精神・発達障がい者（児）・難病の患者さんに対し、最適な障害福祉サービスを総合的かつ効率的に受けられるよう、また、地域社会で自立した日常生活を営むことができるよう各種相談に応じ、各種関係機関・団体と連携を取りながらその課題に取り組みました。また、障がい者を取り巻く環境も年々厳しくなっている状況を鑑み、継続的な相談支援体制の充実を図りました。（延べ相談件数 2,357 件）



平成 29 年度 決算報告

法人全体の純資産は 11 億 2,593 万円となり、前年度末と比較して 2,561 万円減少しました。事業活動収支計算書の当期活動増減差額は 1,286 万円の赤字となり、前年度対比でも 3,762 万円減少しました。主な要因として、賞与引当金を負債として新たに計上したことが挙げられますが、相対的には前年度実績並みの良好な経営内容でした。

【財産目録】

（単位：円）

資 産 の 部	1,230,580,352	負 債 の 部	104,646,297
流 動 資 産	453,112,259	流 動 負 債	45,539,493
現金預金	363,856,303	事業未払金	16,447,156
事業未収金	79,091,785	賞与引当金	17,312,000
その他	10,164,171	その他	11,780,337
固 定 資 産	777,468,093	固 定 負 債	59,106,804
基本財産	607,530,848	設備資金借入金	15,000,000
その他の固定資産	169,937,245	退職給付引当金	44,106,804
差 引 純 資 産			1,125,934,055

【事業活動計算書】

○収益の部

サービス活動収益	569,307,164
就労支援事業収益	132,154,928
障害福祉サービス等事業収益	436,952,236
自立支援給付費収益	370,149,163
利用者負担金収益	39,462,652
補足給付費収益	11,073,253
その他の事業収益	16,268,168
経常経費寄附金収益	200,000
サービス活動外収益	2,792,113
特別収益	118,803
合 計	572,218,080

○費用の部

（単位：円）

サービス活動費用	581,465,278
人件費	319,995,200
事業費	74,309,248
事務費	50,371,078
就労支援事業費用	114,114,667
減価償却費	35,219,199
国庫補助金等特別積立金取崩額	△12,756,114
徴収不能額	212,200
サービス活動外費用	3,143,252
特別費用	464,585
合 計	585,073,115

平成 29 年度 事業報告

平成 29 年度は、平成 28 年 5 月に成立した改正障害者総合支援法の施行の概要、及びそれに相まって平成 30 年度の障害福祉サービス等報酬改定における主な改正内容が示された年度でありました。障がい者の重度・高齢化を踏まえた地域移行・地域生活の支援、就労継続支援 B 型の平均工賃に応じた報酬見直し等が掲げられ、障がい者に対する地域生活支援に重きを置いた制度設計がなされました。そのような状況下、情報を共有し、今後の法人の歩むべき方向性や障がい者支援のあり様を構築すべく事業の運営に努めてまいりました。また、多賀の里の経営を遠野市精神障がい者家族会から継承し開設してから 10 周年の節目を迎えたことから、イベントとして利用者とその保護者を中心とした祝う会を開催しました。

【障害者支援施設 遠野コロニー】

三障がい一体の支援の下、幅広い障がい種別と利用者の重度化・高齢化が課題とされている中、集団生活における必要な規律と正しい生活習慣の励行を基礎とし、集団支援の実施、個々の特性に合わせた個室編成による環境整備等に努め、その上で利用者のニーズに基づいた個別支援計画による支援を行いました。生産活動収益としては主要活動である印刷・クリーニングとも前年度を下回る実績となりました。作業支援においては、利用者の意思を尊重し、適正な作業を心がけながら、工賃の増額が図られるように努めました。日中一時支援事業においては、市内に居住する障がい児を対象に、放課後支援及び学校の振替休日、長期休業時の支援を行いました。（延べ利用人員 1,318 名）



訪問コンサート



クリスマス会

【障害者支援施設 石上の園】

利用者支援においては、利用者の保護者等の理解と協力を得ながら、積極的に懇談の機会を設け、保護者等との連携した支援に努めました。また、地域住民の方々の参加、協力を得ながら施設の恒例行事を実施し、開かれた施設・ふれあいの場の創出に努めたほか、岩手県下で開催されるマラソン大会や各種スポーツイベント等への積極的参加支援を行いました。就労支援にあつては、工賃の向上を最優先課題と捉え、各種作業に取り組みました。その際、障がい特性、利用者特性、作業適応能力等を個別に勘案し、利用者の意思も尊重しつつ、適正な作業配置に心がけるとともに、工賃向上と技能・知識の醸成を図るようその作業支援に努めました。その結果、工賃向上に結びつけることができました。



給食（ジギスカン）



ハイハート・花巻
ハーフマラソン参加

【障害福祉サービス事業所 多賀の里】

利用者支援にあつては、幅広い年齢層の利用者が通所している中でも精神障がいを有している方が大半を占めることから、情緒の安定を図るための声かけや体調管理、相談・助言等を行いました。また、個別支援計画を基に利用者の日中活動の場として、安心して利用できる環境と状態に合わせた作業を提供し、日々の利用者支援に努めました。生産活動においては、主軸である配食事業と製品加工事業を中心に取り組んできました。多賀の里における配食事業の宅配弁当と製品加工事業においては、前年度実績以上の売り上げを確保しましたが、「結和」においては、御食事処・産直部門とも高規格道路が開通した影響等から集客数の減少が著しい状況が続いており、前年度実績を下回ることとなりました。



10 周年を祝う会



職員紹介



多賀の里 作業指導員
佐々木 百合賀
ささき・ゆりか

生年月日 昭和 52 年 4 月 5 日
出身地 岩泉町
趣味 クロスワード
特技 標語をつくること・考えること

【一言】

平成 28 年 4 月より、作業指導員として多賀の里結和でお世話になっています。11 時から 2 時までは主に御食事処、2 時以降は製品加工の仕事をさせていただいております。御食事処での主な仕事はお客様に食事を提供することですが、安全でおいしい物を常に提供できるよう心がけています。結和で働く利用者さんの昼食も、御食事処でつくっており「ありがとう、おいしかったよ」と言ってもらえることが何よりも嬉しいので、その言葉を励みにこれからも頑張りたいと思います。



石上の園 調理員
及川典子
おいかわ・のりこ

生年月日 昭和 56 年 12 月 8 日
出身地 宮守町
趣味 映画鑑賞
特技 整理整頓

【一言】

平成 28 年 11 月に睦会の調理員として、お仕事をさせていただいております。
利用者さんとは、多く接する機会はないんですが、一人ひとり個性があり、頑張っている姿を見て、私も励まされています。
給食をつくって、利用者さんに「おいしかったですよ」とか言ってもらっていて、とても嬉しく、やりがいを感じています。これからも皆さんに満足していただけるよう、努力して食事を提供していきたいと思っています。
どうぞよろしくお願いいたします。

ありがとうございました

ご奉仕くださった方々
(平成 30 年 2 月～平成 30 年 6 月)

- 太田友美様
余暇活動奉仕
(エアロビクス等指導)
- 小松省治・信子夫妻様
作業奉仕(資源再生事業)
- 佐々木光一様
金一封寄附
- カイジヨ一様
ジユース寄贈
- 及川鈴子様
ジユース寄贈
- 遠野物語ファンタジー事務局様
観劇招待
- 宮古ヤクルト販売様
車いす寄贈
- にっこ運動会
★アトラクション協力
綾織保育園の皆様
綾織小学校の皆様
- ★ボランティア協力
綱木聖子様・池口美代子様
石関宏子様・鳥屋部浩之様
中平 弘様・及川 緑様
- ★協力金寄附
遠野ライオンズクラブ様

△順不同

編集後記

▼春に石上の園につばめが来て巣づくりをしていましたが、雛が成長し、飛び立とうとしています。
つばめが来て巣が家にあると、幸運を呼び込む、火事になりにくい、子宝に恵まれる、商売が繁盛するようになるなど、様々な良い言い伝えがあります。

園長は、「私が着任してからつばめが来るようになった。これから幸運がやってくるぞ。」と大はしゃぎして、ご満悦です。



車いす寄贈

5月21日、宮古ヤクルト販売株式会社様より、石上の園へ車椅子を寄贈いただきました。「第10回福祉ヤクルト活動」の一環としてご寄贈いただいたもので、大切に使用させていただきます。ありがとうございます。





にこにこ運動会 (6月9日)

石上の園において、恒例の運動会を開催いたしました。心配された雨も降らず、盛会裏に終えることができました。全施設の利用者さんが一堂に会し、家族や地域の皆さまとの交流を楽しみました。



毎年激闘をくり広げる「遠野ライオンズ杯」選抜リレー、今年は黄色組が優勝しました！

玉入れ

綾織保育園の皆さま



綾織小学校の皆さま

地域の子どもたちが、かわいいアトラクションの披露やレースへの参加など、会場を大いに盛り上げてくれました。



職員も奮闘しました！



綱引き



みんなでダンス♪で楽しくストレッチ

青空給食 (ジギスカン)

(5月18日/コロニー・石上の園)



お寿司提供の日

(3月6日/コロニー・
3月13日/石上の園)



バイキング食

(2月23日・6月22日/
コロニー・石上の園)



生活の中で大きな楽しみのひとつの食事、誕生日の希望食や季節食など様々な食のイベントがあります。



その他の行事

水飾り (石上の園)



映画鑑賞会
(3月27日/コロニー)



県障がい者スポーツ大会参加 (6月2日)

17名の利用者さんが、元気に参加してきました。



【障害福祉サービス事業所 ほほえみ】

平成 29 年度は、利用者からの希望により、グループホーム利用者の入れ替えを行ったほか、利用者の障がい特性に配慮すべく世話人の入れ替えも行いました。利用者に対しては、金銭管理等も含め利用者一人ひとりの声を聞き、寄り添った支援を行うよう努めました。

【相談支援事業所 らいと】

遠野健康福祉の里を窓口とし、相談員 2 名体制で身体・知的・精神・発達障がい者（児）・難病の患者さんに対し、最適な障害福祉サービスを総合的かつ効率的に受けられるよう、また、地域社会で自立した日常生活を営むことができるよう各種相談に応じ、各種関係機関・団体と連携を取りながらその課題に取り組みました。また、障がい者を取り巻く環境も年々厳しくなっている状況を鑑み、継続的な相談支援体制の充実を図りました。（延べ相談件数 2,357 件）



平成 29 年度 決算報告

法人全体の純資産は 11 億 2,593 万円となり、前年度末と比較して 2,561 万円減少しました。事業活動収支計算書の当期活動増減差額は 1,286 万円の赤字となり、前年度対比でも 3,762 万円減少しました。主な要因として、賞与引当金を負債として新たに計上したことが挙げられますが、相対的には前年度実績並みの良好な経営内容でした。

【財産目録】

（単位：円）

資 産 の 部	1,230,580,352	負 債 の 部	104,646,297
流 動 資 産	453,112,259	流 動 負 債	45,539,493
現金預金	363,856,303	事業未払金	16,447,156
事業未収金	79,091,785	賞与引当金	17,312,000
その他	10,164,171	その他	11,780,337
固 定 資 産	777,468,093	固 定 負 債	59,106,804
基本財産	607,530,848	設備資金借入金	15,000,000
その他の固定資産	169,937,245	退職給付引当金	44,106,804
差 引 純 資 産			1,125,934,055

【事業活動計算書】

○収益の部

サービス活動収益	569,307,164
就労支援事業収益	132,154,928
障害福祉サービス等事業収益	436,952,236
自立支援給付費収益	370,149,163
利用者負担金収益	39,462,652
補足給付費収益	11,073,253
その他の事業収益	16,268,168
経常経費寄附金収益	200,000
サービス活動外収益	2,792,113
特別収益	118,803
合 計	572,218,080

○費用の部

（単位：円）

サービス活動費用	581,465,278
人件費	319,995,200
事業費	74,309,248
事務費	50,371,078
就労支援事業費用	114,114,667
減価償却費	35,219,199
国庫補助金等特別積立金取崩額	△12,756,114
徴収不能額	212,200
サービス活動外費用	3,143,252
特別費用	464,585
合 計	585,073,115

平成 29 年度 事業報告

平成 29 年度は、平成 28 年 5 月に成立した改正障害者総合支援法の施行の概要、及びそれに相まって平成 30 年度の障害福祉サービス等報酬改定における主な改正内容が示された年度でありました。障がい者の重度・高齢化を踏まえた地域移行・地域生活の支援、就労継続支援 B 型の平均工賃に応じた報酬見直し等が掲げられ、障がい者に対する地域生活支援に重きを置いた制度設計がなされました。そのような状況下、情報を共有し、今後の法人の歩むべき方向性や障がい者支援のあり様を構築すべく事業の運営に努めてまいりました。また、多賀の里の経営を遠野市精神障がい者家族会から継承し開設してから 10 周年の節目を迎えたことから、イベントとして利用者とその保護者を中心とした祝う会を開催しました。

【障害者支援施設 遠野コロニー】

三障がい一体の支援の下、幅広い障がい種別と利用者の重度化・高齢化が課題とされている中、集団生活における必要な規律と正しい生活習慣の励行を基礎とし、集団支援の実施、個々の特性に合わせた個室編成による環境整備等に努め、その上で利用者のニーズに基づいた個別支援計画による支援を行いました。生産活動収益としては主要活動である印刷・クリーニングとも前年度を下回る実績となりました。作業支援においては、利用者の意思を尊重し、適正な作業を心がけながら、工賃の増額が図られるように努めました。日中一時支援事業においては、市内に居住する障がい児を対象に、放課後支援及び学校の振替休日、長期休業時の支援を行いました。（延べ利用人員 1,318 名）



訪問コンサート



クリスマス会

【障害者支援施設 石上の園】

利用者支援においては、利用者の保護者等の理解と協力を得ながら、積極的に懇談の機会を設け、保護者等との連携した支援に努めました。また、地域住民の方々の参加、協力を得ながら施設の恒例行事を実施し、開かれた施設・ふれあいの場の創出に努めたほか、岩手県下で開催されるマラソン大会や各種スポーツイベント等への積極的参加支援を行いました。就労支援にあつては、工賃の向上を最優先課題と捉え、各種作業に取り組みました。その際、障がい特性、利用者特性、作業適応能力等を個別に勘案し、利用者の意思も尊重しつつ、適正な作業配置に心がけるとともに、工賃向上と技能・知識の醸成を図るようその作業支援に努めました。その結果、工賃向上に結びつけることができました。



給食（ジギスカン）



ハイハート・花巻
ハーフマラソン参加

【障害福祉サービス事業所 多賀の里】

利用者支援にあつては、幅広い年齢層の利用者が通所している中でも精神障がいを有している方が大半を占めることから、情緒の安定を図るための声かけや体調管理、相談・助言等を行いました。また、個別支援計画を基に利用者の日中活動の場として、安心して利用できる環境と状態に合わせた作業を提供し、日々の利用者支援に努めました。生産活動においては、主軸である配食事業と製品加工事業を中心に取り組んできました。多賀の里における配食事業の宅配弁当と製品加工事業においては、前年度実績以上の売り上げを確保しましたが、「結和」においては、御食事処・産直部門とも高規格道路が開通した影響等から集客数の減少が著しい状況が続いており、前年度実績を下回ることとなりました。



10 周年を祝う会





多賀の里 作業指導員

佐々木 百合賀

ささき・ゆりか

生年月日 昭和 52 年 4 月 5 日
 出身地 岩泉町
 趣味 クロスワード
 特技 標語をつくること・考えること

【一言】

平成 28 年 4 月より、作業指導員として多賀の里結和でお世話になっています。11 時から 2 時までは主に御食事処、2 時以降は製品加工の仕事をさせていただいております。御食事処での主な仕事はお客様に食事を提供することですが、安全でおいしい物を常に提供できるよう心がけています。結和で働く利用者さんの昼食も、御食事処でつくっており「ありがとう、おいしかったよ」と言ってもらえることが何よりも嬉しいので、その言葉を励みにこれからも頑張りたいと思います。



石上の園 調理員

及川典子

あいかわ・のりこ

生年月日 昭和 56 年 12 月 8 日
 出身地 宮守町
 趣味 映画鑑賞
 特技 整理整頓

【一言】

平成 28 年 11 月に睦会の調理員として、お仕事をさせていただいております。

利用者さんとは、多く接する機会はないんですが、一人ひとり個性があり、頑張っている姿を見て、私も励まされています。

給食をつくって、利用者さんに「おいしかったですよ」とか言ってもらっていて、とても嬉しく、やりがいを感じています。これからも皆さんに満足していただけるよう、努力して食事を提供していきたいと思っています。

どうぞよろしくお願い致します。

ありがとうございました

ご奉仕くださった方々

(平成 30 年 2 月～平成 30 年 6 月)

○太田友美様

余暇活動奉仕

(エアロビクス等指導)

○小松省治・信子夫妻様

作業奉仕(資源再生事業)

○佐々木光一様

金一封寄附

○カイジヨウ様

ジューズ寄贈

○及川鈴子様

ジューズ寄贈

○遠野物語ファンタジー事務局様

観劇招待

○宮古ヤクルト販売様

車いす寄贈

○にっこ運動会

★アトラクション協力

綾織保育園の皆様

綾織小学校の皆様

★ボランティア協力

綱木聖子様・池口美代子様

石関宏子様・鳥屋部浩之様

中平 弘様・及川 緑様

及川鈴子様

★協力金寄附

遠野ライオンズクラブ様

△順不同△

車いす寄贈

5 月 21 日、宮古ヤクルト販売株式会社様より、石上の園へ車椅子を寄贈いただきました。「第 10 回福祉ヤクルト活動」の一環としてご寄贈いただいたもので、大切に使用させていただきます。ありがとうございます。ございました。



編集後記

▼春に石上の園につばめが来て巣づくりをしていましたが、雛が成長し、飛び立とうとしています。

つばめが来て巣が家にあると、幸運を呼び込む、火事になりにくい、子宝に恵まれる、商売が繁盛するようになるなど、様々な良い言い伝えがあります。

園長は、「私が着任してからつばめが来るようになった。これから幸運がやって来るぞ。」と大はしゃぎして、ご満悦です。

